

当院 NICU にて治療のため末梢挿入型中心静脈カテーテルを留置した患者さんの診療情報を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者
京都第一赤十字病院 新生児科 医師
杉本篤哉
連絡先電話番号 075-561-1121

このたび当院では、NICU に入院された患者さんの診療情報を用いた下記の医学系研究を、当院倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出ください。よろしくお願いいたします。

1. 対象となる方

対象：2018年6月1日から2021年11月30日の期間中、当院NICUに入院され末梢挿入型中心静脈カテーテル（PICC）留置の治療を受けた患者さん。

2. 研究課題名

当院NICUにおける末梢挿入型中心静脈カテーテルの製品変更前後での合併症解析

3. 研究実施機関

京都第一赤十字病院新生児科

4. 本研究の意義、目的、方法

- PICCは安定した薬剤投与を必要とする入院中の患者さんの全身管理のため、新生児医療において頻用されていますが、カテーテル閉塞や血管炎、感染症などの合併症のため対応を要することがあります。近年これらの合併症を予防するため、特殊なコーティングがなされたカテーテルが開発されています。
- 本研究の目的は、当院NICUに入院されPICCの留置を受けた患者さんのカテーテルに関連する合併症を評価することで、従来型と新型のカテーテルでの合併

症の発症率の差を評価することです。本研究は今後の新生児医療の安全性や適正化のために、有益な情報になると考えています。

- 当院 NICU に入院され PICC の留置を受けた患者さんについて、診療内容の情報を電子カルテから収集いたします。

5. 協力をお願いする内容

出生体重、在胎期間、性別、PICC留置期間、抜去理由など、診療録に記載されている情報を提供いただきます。

6. 本研究の調査実施期間

倫理委員会承認後～2022年7月31日

7. プライバシーの保護について

本研究では、匿名化した患者様のデータを集計し、その数値を結果として発表する予定ですので、患者様個人の診療情報が発表されることはありませんし、また、患者様を特定できるような情報も含まれません。

8. お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、診療情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

京都第一赤十字病院

新生児科 医師 杉本篤哉

連絡先：075-561-1121

E-mail: atsuya-sugimoto@kyotol.jrc.or.jp

以上